



新年のご挨拶

佐賀市社会福祉協議会 会長 石丸義弘

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい2010年の新春をお健やかに迎えのことで、心からお慶び申し上げます

佐賀市社会福祉協議会も市民の皆様のご支援ご協力により、円滑な運営がなされており心から感謝を申し上げます。

さて、21世紀の今日、経済の成長とともに物質的な豊かさを追求するだけでなく、誰もが安心して暮らせる社会の実現と、生きがいを感じられる生活を目指して、幅広い分野にわたって、社会福祉制度の充実が図られてきました。

しかし一方では、少子高齢化の急速な進行に伴う人口構造の変化等を背景に、家族機能が低下し地域における相互扶助機能の弱体化が進む中、児童や高齢者への虐待、高齢者や障がい者の自立と社会参加への促進、災害時における要援護者への支援など、福祉を取り巻く環境が大きく変化してきており、また、市民の福祉サービスへのニーズも複雑かつ多様なものとなってきております。

この様な現状を踏まえ、佐賀市社会福祉協議会といたしましては、住民参加を基本として、行政はもとより福祉関係機関・団体、ボランティア・施設等との協働と連携を図りながら、地域で生き生きと暮らすために何が必要なかを常に念頭において、職員一丸となって地域福祉の向上のため、各種施策の推進に取り組んでいるところであります。

今年も大きな災害などに見舞われることなく、市民の皆様方に幸多からんことを心からご祈念申し上げますとともに、これまでの市民の皆様まからの佐賀市社会福祉協議会への会費をはじめ、心温まるご寄附、赤い羽根共同募金や歳末たすけあい募金などへのご協力に感謝し今後、更なるご支援ご協力をお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。